

報道関係各位

資 料 提 供
平成 20 年 4 月 21 日
担 当：企画情報課
倉本，平木
電 話： 25 - 3226

環境技術実証モデル事業(閉鎖性海域における水環境改善技術分野)における 実証試験対象技術の募集について

本事業は、環境省が平成15年度より実施している事業で、今年度からは都道府県及び政令指定都市以外も対象とされ、この度市レベルでは初めて、呉市が実証機関として選定されました。呉市以外には三重県，兵庫県，宮城県が選定されています。

次のとおり閉鎖性海域における水環境改善に利用できる実証対象技術を募集します。

1 環境技術実証モデル事業

すでに適用可能な段階にありながら、環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者が客観的に実証する事業をモデル的に実施することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の普及を促進し、環境保全と環境産業の発展に資することを目的とするものです。

2 実証対象技術

閉鎖性海域において、水質及び底質を改善する技術及び生物生息環境の改善に資する技術で、現場で直接適用可能なもの

3 実証試験実施場所

呉市阿賀南7丁目地先(呉市阿賀マリノポリス地区(B-2護岸))

4 募集期間

平成20年4月21日(月)～平成20年5月9日(金)

5 その他

呉市の閉鎖性海域における水環境改善技術分野の取り組み状況は次のとおりです。

- (1) 呉市は、海洋環境産業の創出を目指し、海洋資源を活用した特色あるまちづくりの方向性を検討するため、平成15年度に呉地域海洋環境プロジェクト創出研究会を発足して活動しています。
- (2) 当研究会では、海域の水質・底質・生物環境の修復、改善技術の開発を目的として、平成18年度から阿賀マリノポリス地区で、ゼオライトやスラグの底質改善効果やくぼみを利用した生物生息効果等の把握を目的とした実験を行っています(5社6実験)。

募集案内は呉市のホームページに掲載しています。